

鶴舞地区小域福祉ネットワークだより



令和2年10月15日 第4号

発行
鶴舞地区小域福祉ネットワーク
責任者 大井 守

「地域包括支援センター トータス」の紹介

鶴舞地区には上記のセンターがありますが、その活動を知らない方もいると思われます。そこで多くの方に活用して頂くため、センターの概要を紹介します。

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが健康で安心して暮らせるようにどんな相談にも対応し高齢者やその家族を支えるため、市原市が運営する組織です。市内には9カ所のセンターがあり、トータスは南総地区の大半と加茂地区を担当しています。

生活上の悩みや心配事、体調や健康についての不安など、どんなことでも、また小さなことでも相談に応じてもらえます。相談するのは本人や家族だけでなく、困っていることに気付いたら近所の方でも構いません。場所は循環器病センター隣の特別養護老人ホームトータスの敷地内にあります。

困ったときは先ず電話をして相談に行きましょう。優しく相談に応じてもらえます！



樹々に囲まれ静かなセンター

電話 : 0436-50-6262

防災マップの配布について

近年、大地震や「50年に一度の・・・」などと言われる豪雨や台風が頻発しております。昨年には千葉県も2度の大型台風と豪雨に見舞われ、災害も発生したことは記憶に新しいところです。このような折、過日、市原市から「防災マップ 保存版」が全世帯に配布されました。

配布された防災マップは優れたものですが全市を網羅したもののため分厚く、手軽に利用するには多少不向きです。そこで、このマップから鶴舞地区を抜き出し「鶴舞地区防災マップ」を作成しました。今回、これを全世帯に配布いたします。



是非、壁など見易い場所に貼り、日頃から土砂災害警戒区域や浸水想定区域、避難場所や避難所など確認しておき、いつ起こるか分からない災害に備えて下さい。

鶴舞小学校は指定緊急避難場所と指定避難所（一次）に、トータスは福祉避難所に指定されています。



指定緊急避難場所



指定避難所（一次）



指定避難所（二次）



福祉避難所

令和元年度鶴舞地区小域福祉ネットワークの活動報告

主な活動の概要を報告します。

資源回収活動

毎月第二土曜日の早朝、町会長や有志など担当者が各家庭を回り、新聞と雑誌類を回収し、資源処理業者に買い取っていただきます。売却金のほとんどは福祉活動に充て地域に還元しています。

回収量と売却額、対象家庭数は以下です。

現在の対象家庭は全体の4割ほどです。新たに回収を希望する方はお知らせ下さい。

総回収量	36.76トン
売却額	165,000円
資源回収対象家庭数	511

安心訪問員活動

独居高齢者などで希望する方に対し、講習を受け認定された訪問員が定期的にお宅を訪問し、安否確認と同時に相談にも応じます。

対象者と訪問員の人数は以下です。

対象者数	54
訪問員数	28

鶴舞小学校児童の下校時安全見守り活動

毎月第三木曜日の下校時に鶴舞小学校に集合し、下校する児童に同行し見守りを行っています。見守り回数と見守りに当たった延べ人数は以下です。

見守り回数	12
活動延べ人数	99

薄暮時の防犯パトロール活動

薄暮時に旧青年の家に集合し、「パトロール中」のステッカーを貼った2台の車に分乗、安全を確認しながら地区内を巡回します。パトロール回数とパトロールを行った延べ人数は以下です。

パトロール回数	11
活動延べ人数	55

広報誌「きずな」の発行

年2回、4月と10月に発行し、地区内に回覧しています。記事は福祉に関する情報提供とネットワークの活動報告などです。

資源回収に関するお願い

日頃は資源回収にご協力いただき、まことにありがとうございます。地区住民の皆様、町会長、有志の方々のご協力を得て、毎月第二土曜日に資源回収を行っています。新たに資源回収を希望する方がおりましたらお知らせ下さい。

作業を円滑に行うため、以下の点に留意して下さいますようお願い致します。

1. 梱包は丈夫な紐で十字に縛る
2. 新聞紙は四つ折りにする
3. 雑誌は紐で縛り、袋などに入れない

今後ともご協力をお願い致します。



このように！

編集後記

新型コロナウイルス感染は世界中に拡がり、一向に衰える気配がありません。このような中で、本誌もコロナ情報や対応を真っ先にとりあげるべきですが、国、市、マスコミなどから多くの情報や対応策が示されているため、今回はあえて記事にしませんでした。

しばらくはこの状況が続くと思われるので、不要不急の外出をせず、3つの密を避けるよう心掛けましょう。